

親鸞音頭ごえん ききょうさんへのお願い

～ 本龍寺御遠忌慶讃イベント ～

「親鸞音頭」(サトウハチロー作詞、安藤実親作曲)は、昭和48(1973)年の「親鸞聖人御誕生800年・立教開宗750年慶讃法要」=通称「誕八」を縁に、真宗教団連合によって制定された真宗讃歌。歌詞には親鸞聖人の生涯が織り込まれ、水前寺清子の歌でレコード化もされました。

本龍寺では、同朋会館と水屋の完成を祝して昭和63(1988)年3月に「誕八」が勤まった際、当時のお寺の女性陣を総動員して親鸞音頭グループが結成され、大々的に踊りが披露されました。

いよいよ平成31年3月、本堂落慶の御遠忌法要が勤まります。そこで、コンセプト「参画する御遠忌」のもと、多くの方々と作り上げる「親鸞音頭」を復活・公演することとなりました。

つきましては、参加者募集と練習会開催をします。ぜひご参画下さるようご案内致します。



◎公演日 … 平成31(2019)年3月30日(土) 15:00～〔約20分〕

◎衣装 … 本龍寺羽織(貸出用あり)・着物または礼服・肩衣(揃いのものを検討中)

◎練習会 … ①平成30(2018)年12月21日(金) 19:30～ 新本堂にて

②平成31(2019)年1月25日(金) // //

③ // 2月23日(土) // //

④ // 3月18日(月) // //

◎その他 … 本案内は平成28年7月に「建設事業事始め奉告式」を開催した時点で本龍寺の役職・会員だった方から、現在の役職・会員の方にお届けしておりますが、どなたでもご参加いただけますことを申し添えます

